

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	スポーツ 2	
科目基礎情報							
開設学科	鍼灸科		コース名			開設期	後期
対象年次	2年次		科目区分	必修		時間数	30時間
単位数	1単位		授業形態	実習			
教科書/教材	「リハビリテーション医学」・「解剖学」・「生理学」 指定教科書／必要に応じて資料を配布						
担当教員情報							
担当教員	木本 丈晴			実務経験の有無・職種	鍼灸師		
学習目的							
3種類のテーピング法とその特徴を学ぶ。テーピングは主にスポーツ現場でアスリートを対象に外傷予防のひとつとして用いられるが、本科目では、治療院に来院する患者（ノンアスリート）へ対象を広げ、テーピングの適応方法を学ぶ。また、テーピングに必要な人体の構造と機能ならびに病態を学ぶ。機能解剖を理解し、対象者の違い、病態を考慮してテーピングができる能力を身につけることをねらいとする。							
到達目標							
次の3点の能力を獲得することを目標とする。①テーピング方法の特徴を理解し、対象者に応じて最適な方法を選択できる。②対象部位（足部・足関節・膝関節・ハムストリングス・腰部・肩関節・指節間関節）の構造と機能、病態を説明できる。③機能解剖を理解したうえでテーピングができる。							
教育方法等							
授業概要	対象部位を足部・足関節・膝関節・ハムストリングス・腰部・肩関節・指節間関節に設定し、それぞれの部位でテーピングの方法と特徴、構造と機能ならびに病態を学ぶとともにテーピングを実践する。各部位でテーマを設け、テーピングテープの種類、取り扱い方を学ぶ。足関節のテーピングに関して、実技試験と口頭試問を行う。						
注意点	授業日数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。講義時間に無連絡で20分以上遅れた場合、受講はできるが出席の扱いをしない。明確な理由が無い早退は出席したとは認めない場合がある。 課題は、本科の規則に従った形式で提出する。特定の指示が有る場合を除いて、手書きでの作成を原則とする。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	100%	期末試験				
	小テスト	0%					
	レポート	0%					
	成果発表 （口頭・実技）	0%					
	平常点	0%					
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	テーピング概論			テーピング方法の種類と特徴を理解する			
2回	肉離れ予防のテーピング			肉離れの病態と予防のテーピング法を理解する			
3回	足関節のテーピング 1			足関節の機能解剖と病態を理解する			
4回	足関節のテーピング 2			足関節内反捻挫ソフト固定のテーピング法を理解する			
5回	足関節のテーピング 3			足関節内反捻挫ハード固定のテーピング法を理解する			
6回	足関節のテーピング 4			足関節底背屈制限のテーピング法を理解する			
7回	足関節のテーピング 5			足関節内反捻挫ファンクショナルテーピングの方法を理解する			
8回	扁平足のテーピング			足部の機能解剖、扁平足の病態とテーピング方法を理解する			
9回	指のテーピング			指の機能解剖とつき指のテーピング法を理解する			
10回	膝関節のテーピング 1			膝関節の機能解剖を理解する			
11回	膝関節のテーピング 2			膝関節の十字靱帯・側副靱帯補強のテーピング法を理解する			
12回	キネシオテーピング 1			上肢のキネシオテーピングの方法を理解する			
13回	キネシオテーピング 2			体幹・下肢のキネシオテーピングの方法を理解する			
14回	まとめ 1			足関節の機能解剖を理解したうえで内反捻挫予防のテーピングができる			
15回	まとめ 2			足関節の機能解剖を理解したうえで内反捻挫予防のファンクショナルテーピングができる			